

# 第 49 回定期対校競技大会

## 要 項

1. 主 催 日本体育大学 中央大学
2. 協 賛 未定
3. 運営協力 関東学生陸上競技連盟
4. 期 日 令和 5 年 3 月 31 (日) 開会式 未定 競技開始 未定
5. 場 所 日本体育大学健志台キャンパス陸上競技場  
会場コード：143050
6. 競技種目 <男子 20 種目>  
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 3000mSC  
110mH 400mH 4×100mR 4×400mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投  
<女子 19 種目>  
100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 3000mSC  
100mH 400mH 4×100mR 4×400mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
7. 出場資格 1) 2023 年度 (社) 日本陸上競技連盟登録者。  
2) 主催大学陸上競技部員並びに入学予定者またはその卒業生。
8. 競技方法 1) 2023 年度日本陸上競技連盟競技規則により実施する。
9. 申込方法 1) 申込期限 【エントリー】 3月4日(月)～3月22日(金) 23:59  
2) 申込内容 令和 4 年 1 月 1 日～令和 5 年 3 月 22 日に開催された競技会での記録を参考記録とする。  
3) 申込方法 エントリーシステムでエントリーを行う。

10. 出場制限      <対校> 各種目 3 名。  
                    <リレー種目> 各リレー種目は対校 1 チーム (6 名) とする。
11. その他      1) 大会当日のエントリー変更 (OP・対校) は、監督会議で了承された場合のみ認める。  
                    2) アスリートビブスは各大学で保管しているものを使用する。競技注意事項を参照のこと
12. 連絡先      〒227-0035  
                    神奈川県横浜市青葉区すみよし台 30-14 日本体育大学陸上競技部本部  
                    日本体育大学陸上競技部 主務 有川 功一・永瀬 あい  
                    TEL 045-962-0520      FAX 045-962-0548  
                    E-mail nittai-honbu@d02.itscom.net

# 競技注意事項

## 1. 規則について

本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟競技規則によって実施する。

## 2. 競技場使用上の注意

- 1) 施設利用の際には、役員の指示に従うこと。
- 2) 当該種目競技者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- 3) 競技場内全ての電源の使用を禁止とする。
- 4) フィールド競技種目の練習は、各審判員の指示に従い競技開始前に各々の競技場所にて行う。

## 3. 競技者の招集について

- 1) 競技者招集所は 100m スタート地点付近に設置する。(雨天時も同様)
- 2) 各種目の招集時刻は競技日程記載の通りとし、招集時刻に競技者係から競技者本人が点呼を受ける。
- 3) 選手は第 1 次招集を行い、その後最終招集の時間までに、実施種目現地に集合すること。但し、フィールド種目は現地で招集を行う。リレー種目は 100m スタート地点付近にて 4 人で招集を受けること。
- 4) 代理人による点呼は認めない。ただし、競技者が他の種目に出場中の場合、代理人は競技者が競技中である旨を必ず競技者係に申し出ること。
- 5) リレーのオーダー用紙は(招集所で配付) 所定の用紙に記入し、**競技開始 1 時間前までに招集所**に提出すること。
- 6) 招集時刻に遅れると、当該種目を棄権したものとして処理するので注意をすること。

## 4. アスリートビブスについて

- 1) アスリートビブスは正規のものを 1 人 2 枚、人数分各大学で準備し、そのままの大き  
さで胸と背に確実につけること。(但し、跳躍種目は片側だけでよい)
- 2) アスリートビブスは男子：黄地×黒字、女子：ピンク地×黒字とする  
※中央大学：100～、日本体育大学 200～
- 3) トラック種目出場者は、競技者係(招集所) が配布する写真判定用腰ナンバー標識(競  
技終了の度に回収) を右側やや後方に確実につけること。(リレーの場合はアンカーの  
み使用)
- 4) 3000、3000m S C 出場者は、確認のため事前に割り振った各大学のアスリートビブス  
を必ず持参すること。

5) 腰ナンバー標識と特別アスリートビブスは競技終了後、フィニッシュライン後方地点で回収を行う。

## 5. 競技について

### 1) トラック競技について

①計時はすべて電気計時(0.01秒)を用いて行う。

2) 跳躍競技(高さで順位を決定する競技)のバーの上げ方は次の通りとする。

		練習	1	2	3	4	5	以降
走高跳	男子	1.85	1.90	1.95	2.00	2.05	2.08	+ 3 cm
	女子	1.45	1.50	1.55	1.60	1.63	1.66	
棒高跳	男子	4.20	4.40	4.60	4.70	4.80	4.90	+ 1 0 cm
	女子	2.20	2.40	2.60	2.80	3.00	3.10	

※ジャンプオフ(第1位決定試技)の際のバーの上げ下げは、走高跳 2cm、棒高跳 5cmとする。

3) 以下の種目に関しては対校とオープン同時スタートとする。

男子 1500m、3000mSC、4×100mR、4×400mR

女子 1500m、4×100mR、4×400mR

## 6. 用器具について

1) 競技に使用する用器具は、主催者で用意したもの及び各自で用意したものを使用することができる。但し、棒高跳用ポールは各自で用意する。

2) 投てき器具に関して、持ち込みを希望する場合は、8:00から9:00までに、100mスタート側 A 器具庫わきにて、公式計測員の検査を受け使用することができる。また、破損等については、持ち込み者個人の責任とする。

## 7. オープン種目について

フィールド競技におけるオープン種目の試技は3回までとする。

## 8. 対校得点及び順位について

1) 得点は、1位8点、2位7点、3位6点、以下5, 4, 3点とする。

ただし、リレー種目は、1位8点、2位6点、3位4点、4位2点とする。

2) 対校選手が失格または記録なしの場合、得点は換算されない。

3) 最多得点校が同点の場合は優勝種目数の多い順で決定する。

(優勝種目数が同じであれば2位入賞種目の多い順。以下同様)

## 9. 表彰について

- 1) 男子、女子最多得点校に対し、優勝杯、賞状を授与する。
- 2) 男子、女子から最優秀選手各1名を選出し、最優秀選手賞として記念品を贈呈する。
- 3) 男子、女子から最優秀新人選手各1名を選出し最優秀新人賞として記念品を贈呈する。

#### 10. その他

- 1) 競技運営上、多少の競技日程の変更をする場合もある。
- 2) 応急処置について  
競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、その後の治療費等は本人負担とする（競技者保険の適用）。また、事故の結果について、主催者側は一切責任を負わないものとする。
- 3) 式典について  
実施する。
- 4) その他、不明な点は大会総務に問い合わせること。